

共通ユーザマニュアル

- ・カメラサルベージ 7 PRO
- ・カメラサルベージ 7
- ・オフィスサルベージ 7
- ・ムービー&ミュージックサルベージ 7

販売元：株式会社アイアールティー
サポート：株式会社フロントライン
URL： <http://www.fli.co.jp/>
E-mail： support@fli.co.jp
TEL： 03-3481-9898

カメラサルベージ 7 PRO、カメラサルベージ 7、オフィスサルベージ 7、ムービー&ミュージックサルベージ 7
共通ユーザマニュアル

Copyright 2010 SubRosaSoft.com Inc. All Rights Reserved.

本マニュアルの著作権及びその他の権利はすべて著作者に帰属します。著作者の書面による許可なく、このマニュアルの内容の全部、もしくは一部を複写、複製、写真によるコピー、製本、翻訳、もしくは電子メディア化ないしは機械読み取りが可能な形態に変換することは固く禁じます。

カメラサルベージ PRO、CameraSalvage PRO、カメラサルベージ、CameraSalvage、オフィスサルベージ、OfficeSalvage、ムービー&ミュージックサルベージ、Movie&MusicSalvage は、SubRosaSoft.com Inc. の商標であり、その他の製品名、会社名、ロゴ等は、それを保有する各社の商標または登録商標です。

この度は、Mac OS X 用復旧製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。

本マニュアルは、「カメラサルベージ PRO」、「カメラサルベージ」、「オフィスサルベージ」、「ムービー&ミュージックサルベージ」の共通マニュアルとなっております。

◆ユーザサポート

株式会社フロンタライン

弊社ホームページ：<http://www.fli.co.jp/>

弊社ホームページ上では、本製品、お知らせ、新しいベータ版、特別な申し出、及びその他の新バージョンについての情報を見ることができます。

技術的なお問い合わせ先

本ソフトウェアのサポートは、メール、TEL にてお受け付けさせていただいております。

メール：support@fli.co.jp

TEL：03-3481-9898

サポート時間

月～金曜日（土、日、祝祭日は除く）

10:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00

◆ユーザ登録

ユーザ登録いただきますと、バージョンアップ時に、廉価なアップグレードサービス、及び、弊社製品の優待販売等をメールにてご案内致しますので、必ずご登録ください。

尚、無償バージョンアップがある場合にも、メールにてご案内し、弊社指定の場所よりダウンロードにてご提供させていただきますので、必ずユーザ登録をお願い致します。

弊社のユーザ登録は、オンラインで登録していただくシステムになっております。ユーザ登録ページへは、弊社ホームページ（<http://www.fli.co.jp/>）の「サポート」メニュー ---> 「ユーザ登録」（ページ内の左側）をクリックしお進みください。

なお、登録葉書は付属してませんので、インターネットへの接続が不可能な場合、1）ご購入製品名とバージョン番号、2）ご購入されたシリアル番号、3）お名前（法人購入の場合はご担当者名）とよみがな、4）ご連絡先（メールアドレス、FAX 番号、電話番号）をお書き添えの上、上記サポート窓口まで、ファクシミリでお送りください。ご登録後、弊社から、登録完了の案内を差し上げる事はありませんので、よろしくご了承ください。

* 本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。予めご了承ください。

著作権、限定保証、商標

本ユーザーズガイドとソフトウェアは著作権によって保護されています。 2010 by SubRosaSoft.com Inc. All Rights Reserved.

本ソフトウェアは使用許諾契約に内容に準拠した形でのみ使用、コピーすることができます。

SubRosaSoft.com Inc. (以降、SRS) は、ソフトウェアがユーザーの手元に届いてから 90 日間は、添付されているマニュアル通りに動作することを保証しますが、ソフトウェアがユーザーの要求を満たさなかった場合や、操作上での支障などについては保証しかねます。

SRS の保証の範囲は、保証期間内に SRS に対して送られてきたクレームに対し、必要だと判断した実質的なコード修正を行うということに限定されます。

保証している範囲での動作が得られない場合、ユーザーは 本ソフトウェアの使用権を放棄することで、本ソフトウェアの使用権に対して支払った額を SRS から受取ることができます。

SRS では、本ソフトウェアの生産性や、特定の目的に見合うかなどについての保証は、明示暗示のいかなる形態でも行いません。ただし、地域によっては、暗示的な保証の除外を認めていない場合もあり、上記の除外が適用されないこともあります。

本保証書では、特定の法的権限をユーザーに提供していますが、地域によってその具体的な権利内容は違ってきます。

SubRosaSoft.com Inc.

29411 Kohoutek Way

Union City, CA 94587

<http://www.subrosasoft.com/>

カメラサルベージ PRO、CameraSalvage PRO は SubRosaSoft.com Inc. の商標です。

カメラサルベージ、CameraSalvage は SubRosaSoft.com Inc. の商標です。

オフィスサルベージ、OfficeSalvage は SubRosaSoft.com Inc. の商標です。

ムービー & ミュージックサルベージ、Movie&MusicSalvage は SubRosaSoft.com Inc. の商標です。

Apple, Mac, Mac のロゴ、Macintosh は Apple Computer, Inc の登録商標です。Built for Mac OS X の画像については Apple Computer, Inc の商標です。

その他の製品名、社名はそれぞれの所有権の商標、または登録商標です。

サポート / 発売元は、開発元の与える上記保証内容と同等の保証を行います。

ソフトウェアライセンス許諾

このソフトウェアの使用許諾は、SubRosaSoft.com Inc. (以下、『著者』) と、ライセンスの購入者 (以下、『顧客』) との間で交される以下の契約に基づいて与えられます。

著者は、ドキュメンテーションを含めて、本製品として認識されるソフトウェア (以下、『ソフトウェア』) の知的所有権を保有します。

双方は、下記に同意したとみなされます：

1. 許諾

著者は、顧客に対して、ソフトウェアの、追加の使用料無しの、譲渡不可能な、また、非独占的な複製および使用を許諾します。

2. 使用方法及びその制限

顧客は、ソフトウェアまたは、顧客の所在におけるコンピュータシステム (以下、『システム』) 上のその一部を使用する権利を有する。

この目的のため、顧客は：

- a) ソフトウェアを同時使用しない限り、許諾ソフトウェアを、一つのコンピュータから、他へ転送することができる。
- b) ソフトウェアの複製を作成できるのは、次のいずれかのみ：(i) システム上でソフトウェアを使用するためか、(ii) 保存または緊急時の回避目的。

3. 複製

a) 顧客は、全体であれ、一部であれ、ソフトウェアの複製や修正版に、著者の著作権表記とその他の権利表記をすべて記載する。

b) 第2節の例外を除いて、ソフトウェアの再版や複製を部分的にも行う権利はない。

c) 与えられた権利の消滅とともに、顧客は、ソフトウェアのすべての複製を、部分的なものも含めて、著者に返却するか、破壊しなくてはならない。複製を破壊した際、顧客は、その破壊を著者に 30 日以内に書面で伝えなくてはならない。

4. 守秘義務

顧客は、ソフトウェアを、その一部であれ、公開、提供、譲渡、また、貸与等の行為は、フローチャート、論理図、オブジェクトコード、ソースコード、技術資料を、誰に対してであれ、顧客と著者以外の人間に対して、著者の許可なく、行ってはならない。さらに、顧客は、ソフトウェアを、いかなる媒体に記録したり、第三者が入手できる形で、ネットワークに提供してはならないことに、同意する。

5. 所有権

ソフトウェアのいかなる所有権も顧客に与えられてはいない。顧客は著者の保有するソフトウェア所有権に矛盾した行動をしてはならない。

6. 保証

著者は、顧客にオリジナルのソフトウェアが提供された時から、90 日間に限り、オリジナルのソフトウェアがマニュアルに記載されたとおりの動作をすることを保証する。著者は、ソフトウェアが顧客すべての要求に合うことや遅滞なく動作することやエラーが無いことを保証しない。

7. 終結

顧客が、本契約下の義務の履行を怠った場合、また、債権者による割り当てや、破産等における破産財管理人、受託人が、その資産の一部として、この権利を指定した場合や、破産宣告された場合、著者は、本契約と与えた権利を速やかに終結する。

努力を繰り返したにもかかわらず、著者がソフトウェアを保証した通りに動作させられない場合、顧客は本ソフトウェアの使用権を停止し、支払った使用権料の払い戻しを受けることができる。

8. 譲渡

本契約と使用許諾は、著者の事前の書面による許諾無しには、顧客は、譲渡、サブライセンス等を行ってはならない。

9. 責任の表明と制限

顧客は、ソフトウェアと結び付いたデータの適切な保護とバックアップに自身で責任を持たなければならない。いかなる場合であれ、著者は、(i) 特定、間接的、また、重大な損害、や、(ii) 本契約の直接の結果、または、それとの関連において、使用不能状況や、データ、収益、再処理時間の損失、不正確な入力、仕事の遅れ、その他の直接的な損失や、ソフトウェアの使用や性能、その動作、契約内容、過失を含む不適法に関しても、一切の責任を負いません。

本保証下での著者の責任範囲は、著者が必要と判断したコード修正の可能な限りの提供と、その問題について書面で提出されたものを保証期間内に著者が受取った場合に、限られます。

10. 一般事項

本契約は、本件にかかわる全ての事前の合意に優先し、書面による合意を除いて、変更や終結は認められない。本契約のいかなる規定であれ、施行されている法令や法律に抵触する場合、そのような規定や部分は、省略されたものとみなされる。

本契約は、カリフォルニア州法が適用されるものとする。

本マニュアルは、「カメラサルページ PRO」、「カメラサルページ」、「オフィスサルページ」、「ムービー&ミュージックサルページ」の共通マニュアルとなっております。ユーザサポート、及び、ユーザ登録につきましては、本マニュアル表紙裏をご参照下さい。

目 次

CHAPTER 1：製品概要・特徴	2
1-1. 本アプリケーションについて	2
1-2. 本アプリケーションの特徴	2
1-3. テクニカルサポート／株式会社フロントライン	3
1-4. お問い合わせ	3
CHAPTER 2：復元作業を行う前に	4
2-1. システム要項	4
2-2. ユーザー登録	4
2-3. 体験版モード	4
2-4. 最新バージョンのソフトウェア	4
2-5. プログラムのセットアップ	4
2-6. 初回の設定	4
2-7. ソフトウェアの削除	5
2-8. ヘルプについて	5
CHAPTER 3：復元作業を行う	6
3-1. 復元プロセス	6
3-2. メインウィンドウ - 概要	6
3-3. 調査モードを使う	7
3-3-1. 調査モードを始める	7
3-3-2. レイアウト	7
3-3-3. 復元するファイルをスキャンする	8
3-3-4. 結果を保存する	8
3-3-5. スキャン結果をプレビュー	9
3-3-6. ファイルの復元	9
3-3-7. 複数ファイルの選択	9
3-3-8. ファイルのリネーム	9
付録 A: よくある質問 (Q&A)	10
付録 B: ショートカットの一覧	10
付録 C: アプリケーション別の対応ファイルタイプ	10

CHAPTER 1：製品概要・特徴

1-1. 本アプリケーションについて

本アプリケーションはドライブまたはボリュームから削除されたファイルを救出する極めて強力なアプリケーションです。本アプリケーションは次の項目を救出できます：

- 間違って削除してしまったファイル
- メディア不良のために読み込めなくなったファイル
- 初期化またはフォーマットされる前にドライブにあったファイル

本アプリケーションはデバイスおよびファイルシステムから独立しています。正常な Mac OS ハードディスク、USB キー、PC ディスク、Linux ディスク、FLASH カード、スクラッチ CD、およびご使用の Macintosh が認識できるほとんどからファイルを救出することができます。

取り戻したいファイルを削除してしまったら、本アプリケーションを起動してください。削除されたファイルが上書きされていないければ本アプリケーションが救出してくれます。たとえメディアが壊れていても本アプリケーションはディスク上のどのような形のデータでも処理し、本アプリケーションが見つけたファイル全体または一部を救出します。

注意：

本アプリケーションは、ファイルが削除された後で上書きコピーしてしまったファイルをボリューム / ドライブから救出することはできません。しかし、データがドライブにコピーされた時の割り当てられ方によっては、ファイルを失った後でも、ファイルを救出するチャンスがあります。

本アプリケーションは、現在、多くの種類のファイルと、埋め込まれたデータの救出が可能です（詳細は巻末の付録をご参照ください）。さらに、今後、Web チェック機能によって、対応ファイルの追加を計画しています。

本アプリケーションは、更に、ディスクイメージを処理する機能もあります。被告側弁護士、法執行機関（当局）、企業等でも、EnCase (非暗号化イメージのみ) や、Unix DDM、コピーキャット X 等のイメージファイルに、高価なフォレンジックソフトウェアを購入せず、アクセスできます。

そのような機能と性能を備えていても、本アプリケーションは極めて簡単に使うことが出来ます。本アプリケーションの使いやすいインターフェースはすべての OS X ユーザーのためにデザインされています。救出作業は数回のクリックのみによって完了することができます。

参考：

より多くのファイルタイプへの対応や、システムが起動しない場合のために起動 DVD が必要な場合には、弊社の「ファイルサルベージ」購入をご検討いただけますよう、お願い致します。

1-2. 本アプリケーションの特徴

Mac OS X のためにデザインされた、本アプリケーションは多くのコントロールと柔軟性で、消失してしまったデータを検索する強力な機能を持っています：

- 安全：本アプリケーションはデータをディスクまたはデバイスに書き込むことは決してありません。ディスクを修理するのではなく、単にディスクを読み、適切なファイルをユーザーが選択した場所へコピーするだけなので、ソフトウェアによるディスクダメージを受けるリスクがありません。

注意：安全な復元

本アプリケーションは、ユーザに対して、データを救い出そうとしている同じデバイスやパーティションにデータの書き込みをしませんし、させません。これは、データの整合性とリカバリのすべての局面で適用されます。効果的に作業するためには、外付けディスクもしくは増設ドライブを用意されることをお勧めします。

o 何からでも：本アプリケーションはデバイスおよびファイルシステムから独立しています。ハードディスク、デジタルカメラ（カメラサルベージをご利用の場合）、USB キー、PC ディスク、FLASH カード、スクラッチ CD、その他コンピュータに接続することができるほとんど何からでもファイルを救出することができます。

o 空き領域のみ：HFS+ ボリューム上で、本アプリケーションはファイルを救出するボリュームの空きスペースだけをスキャンできます。この設定により処理速度が飛躍的に速まります。その定義により、『復元』は、「空き領域のみ」をスキャンし、『救出』は、デバイス全体をスキャンします。

o フォーマットされたディスクまたはデバイスからでも：初期化されてしまったディスクまたはその他のデバイスに取り戻したいファイルがありますか？問題ありません。ファイルを完全消去していなければ初期化されたドライブからも本アプリケーションはそれらファイルを救出することができます。

注意：

本アプリケーションは、すべてのデータに上書きすることにより「完全消去」されたデータを救出することはできません。しかし「完全消去」は一般的にデフォルトでは使用されていません。

o 壊れたメディアから：たとえメディアが壊れていても本アプリケーションはディスク上のどのような形のデータでも処理し、本アプリケーションが見つけたファイル全体または一部を救出します。

o 壊れたハードウェアでさえ：本アプリケーションは、以前にお払い箱だと考えていたディスクまたはデバイスからデータを救出することができるかもしれません。これは広範囲におよぶテスト、改良、完全に読み込み不可能になったエリアを自動的に省略、および情報の断片を読み込む技術により可能しました。この技術により、本アプリケーションは、使用不可能であったディスクやデバイスを救出することができます。

o ファイルプレビュー：救出したいファイルをプレビューすることができます。Mac OS X の基盤技術を利用することにより、本アプリケーションは、オーディオ、ビデオ、イメージ、テキスト、書類その他のファイルを読み表示（再生）することが出来ます。

o イメージからの復元：本アプリケーションは、次に挙げる、ほとんどのサードパーティ社製ソフトウェアによるディスクイメージを解析し、ファイルを取り出すことが出来ます。標準 ISO イメージ、EnCase(非暗号化イメージのみ)、UNIX dd コマンド、ドライブジニアスと、SubRosaSoft 社製コピーキャット X。

o シンプルなインターフェース：本アプリケーションはスッキリと整理されたシンプルなインターフェースを備え、初心者でも上級者でも、簡単に扱えるようになっています。

1-3. テクニカルサポート／株式会社フロンタライン

メール：support@fli.co.jp

TEL：03-3481-9898 FAX：03-5948-7587

1-4. お問い合わせ

この商品についてのご質問またはご意見は、ご使用のソフトウェアのバージョン情報を必ずご明記のうえ次のアドレスまでご連絡ください。support@fli.co.jp

CHAPTER 2：復元作業を行う前に

2-1. システム要項

本アプリケーションは、次の環境で動作します。

- o Mac OS X 10.4 / Mac OS X 10.5 / Mac OS X 10.6
- o PowerPC 及び Intel CPU 搭載 Macintosh
- o 256MB 以上のメモリ
- o ハードディスク
- o CD ドライブ（インストール）

2-2. ユーザー登録

ソフトウェアを購入した場合、フロントラインのウェブサイトからユーザ登録を行ってください。ユーザ登録ページへは、弊社ホームページ (<http://www.fli.co.jp/>) の「サポート」メニュー → 「ユーザ登録」（ページ内の左側）をクリックしお進みください。

2-3. 体験版モード

シリアル番号が無くても、本アプリケーションを起動して、一部の機能を試すことができます。この体験版モードでは、ファイルをスキャンできますが、復元は出来ません。復元機能を使うには、製品を購入して、本アプリケーションの「登録」メニューから、シリアル番号を登録する必要があります。

2-4. 最新バージョンのソフトウェア

弊社のウェブサイト <http://www.fli.co.jp/> で、このソフトウェアの最新情報をご確認いただけます。

Web チェックの使い方

本アプリケーションは、web によるビルトインのバージョンチェック機能を備えています。これは、起動時に実行され、SubRosaSoft 社の web サーバに、最新版のバージョン番号を要求する単一の web リクエストを送信し、本アプリケーションのバージョンを比較します。SubRosaSoft 社は、いかなる個人情報も収集しませんし、この Web チェックのリクエストも、web ブラウザを使って、web サイトをご覧になるとの違いはありません。

本アプリケーションが、最新版を見つけると、ユーザにポップアップダイアログでダウンロードするかどうかを問い合わせます。この機能をご利用にならないのであれば、ファイルメニューから、無効にするコマンドを選んでください。

ソフトウェアのアップデートに加えて、Web チェックでは今回から既定の対応ファイルタイプのリストも更新できるようになりました。こちらのアップデートでは不足な場合には、ご自分でカスタマイズすることも可能です。

2-5. プログラムのセットアップ

インストール、アップデート、アップグレードを実行する前に、ユーザは必ず OSX の管理権限を持ったメインのユーザアカウントでログインする必要があります。必要なファイルをインストールする際、本アプリケーションは管理権限を持ったアカウントの管理者パスワードをお尋ねします。正しいパスワードが入力されないと、インストールを行うことは出来ません。

CD-ROM を挿入しますと、CD-ROM がデスクトップにマウントされ、そのアプリケーションフォルダに「製品名」ファイル（例えば、CameraSalvage、OfficeSalvage、PodSalvage）があります。ハードディスクに、このアプリケーションファイルをドラッグしてください。最初にソフトウェアを起動させるときに e-mail アドレスとシリアルナンバーを入力して「OK」をクリックしてください。

シリアルナンバーは大切に保管しておいてください。アップグレードやテクニカルサポートが受けられないことがあります。

2-6. 初回の設定

はじめてアプリケーションを起動すると、ユーザは、使用許諾に同意するよう求められます。

メールアドレス、シリアル番号（ライセンスキー）を入力後、再度、ファイルのインストールについて許可を求め

られます。はいをクリックすると、処理を続行するために、管理者パスワードが求められます。正しいパスワードを入力すると、ファイルのインストールが実行されます。全て完了すると、メインウィンドウが表示されます。

2-7. ソフトウェアの削除

ハードディスクからこのソフトウェアを削除するには、次の2段階の操作を行ってください：

1. 本アプリケーションメニューから、アンインストールを選択してください。
2. 本アプリケーションアプリケーションをゴミに移動して、ゴミ箱を空にしてください。

操作の 1. でシステムにコピーしたファイルを削除します。この操作を行うと、本アプリケーションは自動的に終了します。

2-8. ヘルプについて

ユーザは、本アプリケーションのヘルプに、2通りの方法でアクセスできます。

まずは、ヘルプメニューをお選びいただけます。

また、本アプリケーションの画面上の各項目上に、マウスカーソルを留めて、ヘルプを表示できます。このやり方では、吹き出し形のヘルプが表示され、概要やその項目が表す内容を表示します。

CHAPTER 3：復元作業を行う

3-1. 復元プロセス

復元プロセスは2ステップの簡単な手順で実行されます：

1. 復元可能なファイルを集めたリストを作る。
2. ファイルを指定した場所に保存する。

プロセスの第1ステップを理解するのは容易です。本アプリケーションは復元のために入手可能なデータを集めてリストにします。しかし、ユーザーは第2のステップでデバイスまたはボリュームからデータを復元する際に、復元したデータを同じ場所に保存するべきではないことを認識することが重要です。

デバイスの本当に何も無い領域にだけデータが上書きされれば話は簡単なのですが、実際には、デバイス上で「空き領域」と看做される場所であれば、お構いなしにデータを上書きしてしまいます。復元したデータを同じ場所に保存する場合、ファイル（とその痕跡）が割り当てられていないブロックにデータが書き込まれる場合には問題は無いのですが、実際にはファイルの痕跡が残っているブロックにもデータは書き込まれる恐れがあります。すなわち、まさに今、復元しようと試みているファイルを含んでいるデータブロックにデータを上書きしてしまう場合もあるということです。

これを解決するには、同じデバイスの上の別のパーティションを使うか、復元されたファイルを書き込むための、外部の FireWire ハードディスクなどの第2のデバイスを用意してください。ファイルを復元する際、さらに、復元するファイル分だけの空きスペースがあることも重要です。空きが無くなると、エラーメッセージが表示されて、復元処理が中断してしまいます。結果、後で、同じ手順をもう一度やり直さなくてはなりません。

秘訣：スペースは重要

多くのファイルの復元することを試みる時には、ユーザーは常に十分な空き領域を確保することを念頭に入れておかなければなりません。300MB のファイルを復元することを試みるのには、正確に同じ量のスペースが復元先のデバイスに必要です。復元先の空きを使い果たすと、単にエラーメッセージを生成し、復元プロセスが中止されます。

3-2. メインウィンドウ - 概要

起動して、すぐに、本アプリケーションのスプラッシュ画面が表示されます。スプラッシュが消えると、メインウィンドウが現れます。メインウィンドウは、すべての作業の出発点であり、作業するディスク・ボリュームを選択します（左下図：カメラサルベージのメインウィンドウ、右下図：オフィスサルベージのメインウィンドウ）。



3-3. 調査モードを使う

「調査モード」では、必要な、まさに、そのファイルを見つけて復元するための、柔軟な機能を提供します。多少の時間をかけて、項目を選択して、的確なファイルを復元したいというユーザーのためにデザインされています。

3-3-1. 調査モードを始める

「調査」を始めるために、ユーザーは、メインウィンドウの中の「ドライブの検索」セクションの中のドロップリストから調べたいデバイスまたはボリュームを選択しなければなりません。それから「調査」を押します。「調査」ウィンドウが表示されます。



3-3-2. レイアウト

ウィンドウレイアウトは 3 つの主なセクションに分割できます：

- 説明
- スキャンオプションとボタン
- 結果欄

スキャンオプションとボタン

ここは、スキャン機能のオプションをまとめた領域です。調査モードを使う際に、次の 2 種の設定を選べます。

- 空き領域のみ
- スピードオプション

空き領域のみ：復元可能なファイルをデバイスから検索する処理を高速化するため、消去されたファイルが存在している『未使用』のデータブロックだけを検索対象に設定できます。

スピードオプション：ブロック単位でのファストスキャンと、バイト単位でのスロースキャンの 2 つのモードを備えています。ディスクやメディアをブロック単位でスキャンするファストスキャンは、通常の状態では、十分な精度と速度を備えていますので、このオプションをご利用いただくことをお勧めします。

スロースキャンを選ぶと、より徹底的に、バイト単位でスキャンを行い、部分的に削除されたファイルや、さらに、web のキャッシュに入っている画像データ、メールに貼付された各種ファイル、Excel や Word に貼り付けられた画像や別のファイル等の、他のファイルに埋め込まれたファイルをも検出します。ただし、スキャンの速度は、ファストスキャンに比較して、最大で、20 倍ほど余計にかかります。

結果欄

結果欄は、このウィンドウの最も大きな領域で、ユーザが初回のスキャンを行った際に、その結果が表示される場所です。結果は、この領域上に、ファイルタイプのグループ毎にまとめられて表示され、ファイルの種類毎の復元作業がしやすくなっています。

3-3-3. 復元するファイルをスキャンする

スキャンを開始するには、ウィンドウの右下のコーナーの「スキャン」ボタンをクリックするだけです。進行状況ボックスが手前に表示され、スキャンの進行状況と見つかったファイルの数の現在の状況を提供します。



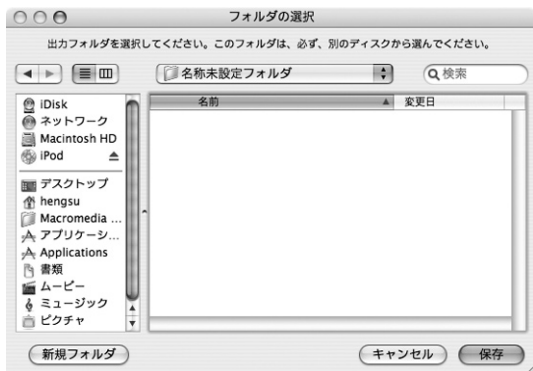
スキャンを高速化するには、「空き領域のみ」にチェックを付けてください。このオプションは、本アプリケーションに、ファイルカタログ内で割当の無いドライブ領域だけをスキャンするようにします。

完了すると、最終的な集計によってスキャンプロセスの完了を示すダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックしてこれを閉じると、スキャンの結果をレビューするためのウィンドウが表示されます。

3-3-4. 結果を保存する

部分的な、または全体のスキャンが完了されたら、ユーザーはスキャンの結果を DAT ファイルに書き出し保存することができます。このファイルは後で、本アプリケーションに再び読み込みさせることができます。従って、より長い期間にわたって一連のステップを少しずつ実行して、ユーザーが必要なファイルのすべてを救出するタスクを完了させることが可能になります。

DAT ファイルを書き出して保存するには、ユーザーは、スキャンの終了後、ファイルドロップメニューから「保存」を選択します。保存ダイアログボックスが表示されます。ファイルを保存する場所を選択し、ファイルに名前を付けて、「保存」をクリックします。



スキャン結果を生成して、保存してあれば、後で、その結果を再度読み込んで、ファイルの復元作業を、その場で始めることができます。スキャン結果を読み込むには、調査モードウィンドウが開いている状態で、ファイルメニューから、開くを選び、DAT ファイルを指定します。

3-3-5. スキャン結果をプレビュー

一連の結果が作成されたら、多くのファイル対応については、結果欄のファイルを選ぶだけで、プレビュー欄でのプレビューが可能です。



3-3-6. ファイルの復元

入手可能なデータをスキャンし、プレビューして、ユーザーは1つずつ最終的に必要なファイルを選び、救出することができます。そうするには、結果のリストで個々の項目を選ばなければなりません。一旦選択したら、ユーザーは、結果ウィンドウの右下で「救出」ボタンをクリックするだけです。「保存」ダイアログボックスが表示されるので、データを保存する外部の保存場所を選択し、それから「保存」をクリックします。

3-3-7. 複数ファイルの選択

個別にファイルのスキャンして、復元する以外に、ユーザーは複数のファイルを選ぶことも可能です。「全てを選択」するには、[Apple キー] + [A] を押し、ランダムにアイテムを選択するには [Apple キー] を押しながらアイテムをマウスクリックします。

3-3-8. ファイルのリネーム

選択したファイルを復元した後、本アプリケーションは、ファイルヘッダの情報に基づいて再現したファイルに対して、自動リネームのオプションを適用するか確認ダイアログを表示します。



スキップするには、単に、キャンセルをクリックしてください、適用するには、OKをクリックしてください。勿論、どの処理でも、完了前であれば、いつでも、キャンセルできます。

秘訣：復元したファイルを保存する場所

復元されているファイルが潜在的なデータソースを上書きしないと保証するために、本アプリケーションは、全ての復元されたデータを別の場所に保存することをユーザーに強制します。これは、ユーザーが、復元されているボリュームまたはデバイスの以外の場所を指定しなければならないことを意味しています。

付録 A: よくある質問 (Q&A)

Q 起動用の DVD は提供されますか？

A いいえ。ファイルサルベージについては、起動 DVD が提供されます。弊社ホームページをご参照ください。

Q このプログラムが対応する以上のファイルフォーマットのデータを復元するにはどうすればよいでしょうか？

A ファイルサルベージへのアップグレードをご検討ください。対応ファイルや料金等の詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

Q このプログラムの説明はどこになりますか？

A 現在ご覧になっているものが製品のマニュアルになります。

付録 B: ショートカットの一覧

本アプリケーションでは、次のショートカットをご利用になれます。

""Apple キー + Comma (コンマ) ""

登録画面を開きます。

""Apple キー + T""

ディスクイメージをアタッチする画面を開きます。

""Apple キー + R""

バスを再スキャンし、デバイスを検索します。

上で、「Apple キー」と書いたものは、<command> (コマンド) キーとも呼ばれます。

付録 C: アプリケーション別の対応ファイルタイプ

ファイルサルベージ (FileSalvage)

ファイルサルベージ (FileSalvage) は、ユーザが自身でカスタムのファイルタイプを追加する機能を備えています。下記の一覧は、組み込みでサポートするファイルタイプです。

3DS 3D file (Bryce 3D Strata 3D Cheetah3D etc),3ds

3GPP video file,3gp

3GPP2 video file,3g2

Adobe After Effects,aep

Adobe Illustrator,ai

Adobe InCopy,incx

Adobe InDesign,indd

Adobe LiveMotion,liv

Adobe Photoshop,psd

AIFF sound,aiff

Apple AddressBook & Backup Files,abbu

Apple Compressor,compressor

Apple GarageBand AIF Sound Files,aif

Apple GarageBand Project Files,band

Apple iDVD,dvdproj

Apple iMovie projects,

Apple Keynote Presentation,key

Apple Logic Express and Logic Pro Audio Files,aif

Apple Logic Express and Logic Pro Project Files,Iso

Apple Pages,pages
AppleScript,scpt
AppleWorks 書類 ,cwk
ArcView Design Drawing,dgn
ASF movie,asf
Automator Workflow,wflow
AVI (Audio Video Interleaved) movie,avi
binhex archive,hqx
BMP image,bmp
Bryce 3D,br4
bz2 compressed tar,tar.bz2
C Source code,c
Canon CR2,CR2
Canon CRW,CRW
Canvas X,cvx
Cheetah3D,jas
Cinema4D,c4d
Digital Video & iMovie Movies,dv
DreamWeaver Actionsript,as
EazyDraw,eazdraw
EPS (Encapsulated PostScript),eps
FileMaker 5 Database,fp5
FileMaker 7 & 8 Database,fp7
Final Cut Pro,
Final Draft,fdp
Finale,mus
Flash fla,fla
Flash swf,swf
Fuji,RAF
GIF (Graphics Interchange Format),gif
GIMP (Graphics),xcf
Google Earth KMZ files,kmz
gzip archive,gz
HTML,html
iCal Events,ics
JMP statistics software,jmp
JPEG,jpg
Keychain File,keychain
Kodak,DCR
M4A (iTunes music),m4a
M4P (iTunes encrypted music),m4p
m4v video,m4v
MacroMedia Director,
MacroMedia Freehand,fh10
Mail (Mail.app received email),emlx
Mail (Mail.app sent email),emlx
Mail (mbox standard mailbox file),txt
Mathematica,nb
Maya 3D,mp
Microsoft Excel 書類 ,xls
Microsoft PowerPoint 書類 ,ppt
Microsoft Word 書類 ,doc
MIDI sound,mid
MP3,mp3

mp4 video,mp4
mpeg media,mpeg
MRW Minolta 7D,MRW
Multi-Ad Creator Pro,
Nikon,NEF
Ogg Vorbis,ogg
Olympus,ORF
OpenDocument 表計算 (OpenOffice.org & others),ods
OpenDocument テキスト (OpenOffice.org & others),odt
PageMaker,pmd
Painter,
PDF,pdf
PNG (Portable Network Graphics),png
Poser,pz3
PowerCADD,pc6
Quark Xpress,qxd
QuickBooks,
QuickTime Image,qtif
QuickTime Media,mov
RagTime,rtd
RAR archive,rar
RealBasic,rb
RealMedia,rm
Reason (.rps),rps
RTF (Rich Text Format) text,rtf
Safari Bookmarks,txt
Stuffit SIT,sit
Stuffit SITX,sitx
Targa image,tga
TIFF (Tagged Image File Format),tiff
Tiny Book,
TurboTax,
VectorWorks,
WAV sound,wav
WMA audio,wma
WMV video,wmv
WouldjaDraw,wjdraw

オフィスサルベージ (OfficeSalvage)

Adobe InDesign,indd
AppleWorks Document,cwk
FileMaker 5 Database,fp5
FileMaker 7 & 8 Database,fp7
Mathematica,nb
Microsoft Excel 書類,xls
Microsoft PowerPoint 書類,ppt
Microsoft Word 書類,doc
Multi-Ad Creator Pro,
PageMaker,pmd
PDF,pdf
Quark Xpress,qxd
QuickBooks,

Stuffit SIT,sit
Stuffit SITX,sitx
TurboTax,

カメラサルベージ (CameraSalvage)

3GPP video file,3gp
3GPP2 video file,3g2
AIFF sound,aiff
ASF movie,asf
AVI (Audio Video Interleaved) movie,avi
Canon CR2,CR2
Canon CRW,CRW
Digital Video & iMovie Movies,dv
Fuji,RAF
JPEG,jpg
Kodak,DCR
m4v video,m4v
MIDI sound,mid
mp4 video,mp4
mpeg media,mpeg
Nikon,NEF
Olympus,ORF
QuickTime Media,mov
TIFF (Tagged Image File Format),tiff
WAV sound,wav
WMA audio,wma
WMV video,wmv

ムービー & ミュージックサルベージ (Movie&MusicSalvage)

AIFF sound,aiff
JPEG,jpg
M4A (iTunes music),m4a
M4P (iTunes encrypted music),m4p
m4v video,m4v
MP3,mp3
mp4 video,mp4
mpeg media,mpeg
QuickTime Media,mov